



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月21日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ブロンコビリー

コード番号 3091 URL <https://www.bronco.co.jp/corporate/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阪口 信貴

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 桑原 康弘

TEL 052-857-4129

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	8,241	13.1	1,031	93.5	1,037	87.6	693	85.9
2025年12月期第1四半期	7,284	11.6	532	△31.5	553	△30.3	373	△29.3

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 713百万円 (78.7%) 2025年12月期第1四半期 399百万円 (△25.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	46.60	46.50
2025年12月期第1四半期	25.08	25.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	27,108	22,207	81.7
2025年12月期	26,715	21,717	81.0

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 22,140百万円 2025年12月期 21,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	13.00	—	15.00	28.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期 (予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2025年12月期 期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 記念配当 2円00銭 (新経営体制発足記念配当)

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	16,000	9.7	1,430	16.8	1,450	15.2	950	12.9	63.81
通期	33,000	9.2	3,000	2.4	3,050	0.8	2,000	1.5	134.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	15,079,000株	2025年12月期	15,079,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	191,776株	2025年12月期	191,776株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	14,887,224株	2025年12月期 1 Q	14,875,441株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、「食を通じて人を幸せにしたい」という想いを込めて、「ご馳走カンパニー」の実現という長期ビジョンを掲げ、持続的な付加価値創造と企業価値向上に取り組んでおります。

当第1四半期の経営環境は、堅調な企業業績、雇用や所得環境の改善を背景に、全体として緩やかな回復傾向が継続しております。しかしながら、米国の通商政策や為替相場の動向、欧州や中東における地政学的リスクの高まりに加え、原材料の価格高騰により、消費者の節約志向の強まりなど、見通しに不確定要素が多い状況が続いております。

外食業界におきましては、人流の回復に加え、インバウンド需要の拡大含め、外食需要は総じて堅調に推移いたしました。一方で、人手不足の常態化とともに、人件費やエネルギーコスト、原材料費の高騰が重なり、依然として厳しい経営環境に置かれております。

こうした状況下、当社におきましては、ステーキ・ハンバーグ業態の「ブロンコビリー」において、昨年10月から3ヶ月連続で実施した施策(140店舗突破 大感謝祭)が奏功し、その再来店効果により1月以降も多くのお客様のご支持を受け、業績は堅調に推移いたしました。

また、とんかつ業態におきましては、子会社の株式会社レ・ヴァンが展開する「かつ雅」において、魅力ある商品ラインナップへの変更による客単価向上や、改装等による集客効果により、とんかつ業態の収益改善、成長基盤を固めてまいりました。

さらに、子会社の株式会社松屋栄食品本舗では、当社グループの店舗向け製造ラインの拡張による更なる商品品質向上と店舗数増加に対応できる生産体制の強化に加え、販路拡大に向けた新たな設備投資を実施してまいりました。

出店につきましては、「ブロンコビリー」を福岡県に1店舗(ゆめモール那珂川店)を開店いたしました。その結果、店舗数はステーキ・ハンバーグ業態「ブロンコビリー」147店舗、とんかつ業態の「かつひろ」、「かつ雅」等の14店舗、居酒屋業態の「信貴や」1店舗のグループ合計162店舗となっております(2026年3月末日現在)。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は82億41百万円(前年同期比13.1%増)、営業利益は10億31百万円(前年同期比93.5%増)、経常利益は10億37百万円(前年同期比87.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億93百万円(前年同期比85.9%増)となりました。

なお、当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は271億8百万円(前連結会計年度末267億15百万円)となり、3億93百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の現金及び預金が4億91百万円増加し、原材料及び貯蔵品が1億15百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

一方、負債合計は49億1百万円(前連結会計年度末49億97百万円)となり、96百万円減少いたしました。その主な要因は、賞与引当金が2億26百万円増加し、未払金が3億26百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は222億7百万円(前連結会計年度末217億17百万円)となり、4億89百万円増加し、自己資本比率は81.7%(前連結会計年度末81.0%)となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加と配当金の支払い等により利益剰余金が4億70百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年1月20日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

また、2026年4月10日に公表いたしました株式会社朝日ミートの株式取得(子会社化)に関して、当社グループ連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、業績見通しにつきましては、現在精査中であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,914	9,405
売掛金	1,375	1,438
商品及び製品	240	172
原材料及び貯蔵品	693	578
前払費用	263	261
その他	68	115
流動資産合計	11,556	11,972
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,484	7,506
機械装置及び運搬具(純額)	109	104
工具、器具及び備品(純額)	578	578
土地	2,784	2,784
その他	155	83
有形固定資産合計	11,112	11,056
無形固定資産	190	175
投資その他の資産		
投資有価証券	192	214
長期預金	2,000	2,000
差入保証金	1,154	1,159
その他	510	528
投資その他の資産合計	3,857	3,903
固定資産合計	15,159	15,136
資産合計	26,715	27,108
負債の部		
流動負債		
買掛金	894	911
短期借入金	55	147
リース債務	28	28
未払金	1,627	1,300
未払法人税等	590	420
契約負債	288	317
賞与引当金	84	311
販売促進引当金	170	171
株主優待引当金	40	29
その他	497	548
流動負債合計	4,277	4,185
固定負債		
リース債務	243	236
資産除去債務	471	473
その他	5	5
固定負債合計	720	715
負債合計	4,997	4,901

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,210	2,210
資本剰余金	2,144	2,144
利益剰余金	17,669	18,139
自己株式	△436	△436
株主資本合計	21,587	22,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62	82
その他の包括利益累計額合計	62	82
新株予約権	67	67
純資産合計	21,717	22,207
負債純資産合計	26,715	27,108

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	7,284	8,241
売上原価	2,496	2,666
売上総利益	4,788	5,575
販売費及び一般管理費	4,255	4,544
営業利益	532	1,031
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	0	1
受取賃貸料	7	6
協賛金収入	8	—
その他	8	4
営業外収益合計	28	15
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	5	5
その他	2	4
営業外費用合計	7	9
経常利益	553	1,037
特別損失		
固定資産除売却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	552	1,035
法人税、住民税及び事業税	221	364
法人税等調整額	△41	△22
法人税等合計	179	341
四半期純利益	373	693
親会社株主に帰属する四半期純利益	373	693

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	373	693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	19
その他の包括利益合計	26	19
四半期包括利益	399	713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399	713

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	217百万円	229百万円
のれんの償却額	1	1

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。